



東京都立水元特別支援学校

学校だより

令和6年度7月号

令和6年6月25日発行

外部専門家を活用した、教育活動の取組について

副校長 今野 昌人

日頃より本校の教育活動に御理解・御協力をいただき感謝申し上げます。

本校では、児童・生徒の障害特性や発達の状態に応じた教育を実践するために、複数の外部専門家を活用して、日々の教育活動の充実に取り組んでいます。本校に関わる外部専門家は、PT（理学療法士）、OT（作業療法士）、ST（言語聴覚士）、心理士などの専門職の先生方や、特別支援学校の教育現場に長年携わってきた先生方などから、本校の教育活動について指導内容や指導方法に関する助言をいただき改善を図っています。また、年間を通して外部専門家の先生方と改善の取組を振り返り、継続した指導の改善に取り組んでいます。体育発表会では、日々の学習の積み重ねが力となり、たくさんの保護者様の前で、元気に笑顔いっぱいに発表する子供たちの姿を見て成長を感じることができました。今後も、外部専門家の先生方と連携して、児童・生徒一人一人の応じた学習活動の積み重ねを大切にしていきたいと思っております。

体育発表会を終えて

総務部 主任 今岡 康太

日頃の体育的活動の成果を保護者の前で発表する機会として、6月1日に体育発表会を行いました。会場の観覧スペースの観点から、参観人数を制限させていただきましたが、多くの保護者の皆様においでいただき、ありがとうございました。発表中、何度も温かい声援を受けながら、主体的に取り組み児童・生徒の太陽のように明るい笑顔が印象的でした。

保護者の皆様からいただいた御感想を、次年度の行事に生かしていきます。

今後とも、本校への御理解及び御協力をよろしくお願いいたします。